

「南海トラフ地震臨時情報」発令時の授業の取扱い 及び学校の対応について

1 気象庁から「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表された場合

- ・ 通常どおりの教育活動を行います。
- ・ 校外活動については、発表後に出発する場合は出発を見合わせ、校外で活動中の場合は速やかに帰校させます。

2 1の発表後に、気象庁から以下の臨時情報が発表された場合

(1) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）

- ・ 校外活動については、発表後に出発する場合は中止し、校外で活動中の場合は速やかに帰校させます。
- ・ なお、児童の登下校の状況を勘案して、必要と判断した際には、臨時休業とする場合もあります。その場合、「きずなネット」でご連絡します。

(2) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）

- ・ 「きずなネット」で保護者に迎えを依頼し、児童を速やかに帰宅させます。
- ・ 校外活動については、発表後に出発する場合は中止し、校外で活動中の場合は速やかに帰校させます。
- ・ 自主避難に備え、体育館等避難スペースを確保します。
- ・ 児童の登下校の状況を勘案して、必要と判断した際には、臨時休業とする場合もあります。

(3) 南海トラフ地震臨時情報（調査終了）

- ・ 通常どおりの教育活動を行います。（地震の心配が0になったわけではありません）

<(1)から(3)のすべての段階において留意する事項>

- ※ 地震発生に備え、市教委及び関係機関と連携し、減災に向けた緊急点検や情報収集を行います。
- ※ 児童等の下校にあたっては、児童等の安全確保の観点から、場合によっては学校において一時待機させることも検討します。（「きずなネット」で連絡します。）

- ・ 学校ホームページに「令和6年度自然災害発生時の本校の対応について」を掲載しています。暴風警報発令時の対応も載せていますのでご確認ください。
- ・ 右のQRコードから入っていただくと、文書をすぐにご覧いただけます。
- ・ なお、放課後児童クラブにつきまして、災害発生時に学校を休校及び授業を途中で中止して下校させる場合は、放課後児童クラブも実施しません。ただし、帰りの会等を調整して下校を早める場合は、放課後児童クラブは実施します。<※ 詳細は、放課後児童クラブにご確認ください。>

災害発生
時の対応
QRコード

